

# 建築作品部門

## 低炭素型社会の推進

建築物の低炭化の推進、低炭素型のライフスタイルの推進、 再生可能エネルギーの積極的活用、森林・水・生態系などの自然資源の保全

### 千ヶ滝ポジティブエネルギーハウス

長野県軽井沢町の標高1000mに建つ家。

地元の工務店と協力して実現したパッシブ型手法による環境住宅。 離山、浅間山を望む景観と、太陽光・地中熱・風などの立地環境を 最大限に活かしたポジティブエネルギーハウス。

軽井沢の街並みと馴染むように、建物屋内外に木の温かさや魅力に あふれた住まいを完成。開発途中であった木製クワトロサッシを導 入し、大開口でありながら高断熱・高気密を達成。

大理石の蓄熱床を採用し、外気温-4℃の冬も快適に過ごすことができている。

#### ■建物概要

敷地面積: 1339.13㎡ 建築面積: 166.87㎡ 延床面積: 213.38㎡ 構造・規模: 木造2階建て

外壁:サーモウッド板貼り(空気層)

屋根:ガルバリウム鋼板 蓄熱床:トラバーチン 壁天井:和紙クロス 耐力格子壁

#### ■外皮性能

地域区分:3(長野県軽井沢町) UA値:0.56W/㎡・K

■一次エネルギー消費量104GJ/戸・年(736MJ/㎡・年)

設計監理:中村勉総合計画事務所 施工管理:ウッディー工房鷹野









### 応募代表者 中村勉 BenNakamura

建築家 中村勉総合計画事務所 所長 ものづくり大学 名誉教授 東京建築士会 会長 日本建築士会連合会 理事・環境部会長

1946年東京都に生まれる。1969年に東京大学建築学科を卒業後、槇総合計画事務所所員、AUR建築・都市・研究コンサルタント取締役副所長を経て1988年に中村勉総合計画事務所を設立。2003年~2007年には「ものづくり大学」の教授、2008年には同大学名誉教授に。2009年~2013年、工学院大学建築学部建築デザイン学科特別選任教授。主な受賞歴は、「先進欧州建築家フォーラムリーフ賞」「アジア建築家評議会アルカシア建築賞」「JIA環境建築賞」など。